第３号議案

令和５年度　アジェンダ２１すいた事業活動計画

１　フラッグシッププロジェクト

（１）地球温暖化防止プロジェクト

ア　「すいたクールアース大作戦」の推進

【内容】地球温暖化防止に向けて、市民・事業者・行政の三者協働組織が、行動・実践していく週間「すいたクールアースウィーク」を設け、市民に対して環境問題を考えるきっかけづくりとなるイベントを企画する。アジェンダ 21 すいたとしてのメインイベント「すいたムーンライトコンサート」を実施する。同イベントに係る電力は太陽光パネルで発電した電気を電気自動車に充電したものを使用し、CO_2排出量がほぼゼロで実施する。

総じて名称を、「すいたクールアース大作戦」とし、その取り組みを市域全体に拡げるよう、活動を推進する。

また、年間を通してブースを出展し、地球温暖化防止に向けた啓発活動をする。

【時期】すいたクールアースウィーク、すいたムーンライトコンサート　令和５年９月～１０月頃
ブース出展　随時

【予算】280,000 円

イ　地域通貨・ポイント制度などの調査検討

【内容】経済的なインセンティブを伴うポイント制度・地域通貨などの導入により、環境に優しい持続可能な行動や社会・経済への誘導を行うことを目指して、近隣諸都市や自治体の実施例を調べ、吹田市で取り組めるかどうかを研究、検討する。

【時期】令和５年６月～令和６年５月

【予算】5,000 円

ウ　NATS クールアースウィークの検討

【内容】NATS の諸都市と共同でクールアースウィークを行えるかどうか、それぞれの市の環境組織と話し合いながら、検討する。

【時期】令和５年６月～令和６年５月

【予算】5,000 円

（２）食品ロス削減の取り組み

ア　すいた食べきり運動の推進

【内容】大量の食品ロスを削減するために飲食店及び来店者などの市民に対して食品ロス削減のための啓発活動「すいた食べきり運動」を引き続き推進する。

【時期】令和５年６月～令和６年５月

【予算】120,000 円

イ　てまえどりキャンペーン

【内容】スーパーなどの食料品販売店において「てまえどりキャンペーン」を推進する。

【時期】令和５年６月～令和６年５月

【予算】200,000 円

ウ　食品ロス削減啓発講座

【内容】食品ロス削減の必要性を実感してもらうため、講座を実施する。
【時期】令和５年 12 月
【予算】30,000 円

エ　規格外食材の販売に関する調査研究

【内容】規格外食材（野菜や加工食品などの通常の規格から外れて販売ルートにのらないもの）の販路を考えるため、JA や農業委員会や食品メーカーなどにヒアリングし、現状を把握する。
【時期】令和５年６月～令和６年５月
【予算】10,000 円

２　全体事業

（１）市内環境団体との連携・交流を図るための連絡会などを開催する

【内容】市内の環境ＮＰＯ団体等が互いに活動交流し、連携・協働が深まることで、より市内における環境の取り組みが活発になることを目的とする。
【時期】令和５年６月～令和６年５月
【予算】5,000 円

（２）エコレターの発行

【内容】会員への情報提供及び市民への環境保全活動の普及を目的に、環境に関する情報提供のツールとして、年４回発行する。取材・編集は、関西大学良永ゼミの学生と協力し、行う。
【時期】令和５年７月、10 月、令和６年１月、４月
【予算】130,000 円

（３）すいた環境教育フェスタ

【内容】アジェンダ２１すいたは、環境団体として参加し、パネル展示や体験学習を実施する。また、部会別に啓発活動も行う。
【時期】令和６年２月頃（予定）
【予算】20,000 円

（４）ホームページの管理・運営

【内容】ホームページを有効活用し、アジェンダ２１すいたの活動を広く市民に情報発信する。
【時期】令和５年６月～令和６年５月
【予算】15,000 円

（５）ホームページの改修

【内容】現在のアジェンダ 21 すいたのホームページを見直し、より多くの方に閲覧されるホームページへ改修する。

【時期】令和５年６月～令和６年５月
【予算】20,000 円

（6）定時総会運営事業
【内容】定時総会開催に合わせて講演会や懇親会等を実施する。
【時期】令和５年７月
【予算】100,000 円

（7）環境月間展示
【内容】環境月間にあわせて、活動内容を紹介する展示を実施する。
【時期】令和５年6月
【予算】30,000 円

（8）パンフレットの発行
【内容】ジェンダ 21 すいたのパンフレットを発行する。
【時期】完成次第、随時
【予算】10,000 円

３　部会事業計画

［エネルギー部会］予算 160,000 円

（１）環境教育の推進（子どもCO_2ダイエット、エコキャンドルづくりなど）
【内容】エコキャンドルづくり、紙芝居、カードゲームなどを活用し、子どもたちにもわかりやすく環境教育を行う。
【時期】令和５年７月～令和５年８月
【予算】25,000 円

（２）市民啓発イベントの開催
【内容】再生可能エネルギーの普及促進や省エネ機器の導入拡大、ライフスタイルの転換に関するセミナー、勉強会、講演会、映画上映会、施設見学会等を行う。
【時期】令和５年６月～令和６年５月（年２回程度）
【予算】50,000 円

（３）省エネ相談会の実施
【内容】家庭でのエコライフの実践について、市民を対象にした相談会を実施する。
【時期】令和５年９月
【予算】5,000 円

（４）じぶん発電所づくり講座の開催
【内容】太陽光パネルを活用した発電設備を集合住宅のベランダなどに設置できるよう基礎講座、応用（組立て）講座を開催する。また講座参加者の設備活用状況の調査及び参加者同士の交流会を実施する。

【時期】令和５年 10 月
【予算】70,000 円

（５）企業、大学との連携推進

【内容】吹田市内の CO_2 多量排出事業所及び、アジェンダ 21 すいた参加事業所等に脱炭素の目標・ロードマップ・現在の取り組み等の聞き取りを行い、先進事例等を市民に周知する。
【時期】令和５年６月～令和６年５月
【予算】5,000 円

（６）太陽光発電の普及に向けた事例調査

【内容】地域コミュニティや市民が再生可能エネルギー事業に出資し、エネルギー生産者となる「市民・地域共同発電所」の取り組みについて、全国の先進事例を調査し、吹田市での実施について可能性を探る。
【時期】令和５年６月～令和６年５月
【予算】5,000 円

〔資源部会〕予算 80,000 円

（１）市内に給水スポットやマイボトル対応のカフェ、量り売りのお店を広げる取り組み

ア　マップの更新

【内容】使い捨て容器を使わず、マイボトルなどのマイ容器で飲み物や食料品のお買い物をするほうが「お得」かつ「ごみ減量になる」という情報を発信していく。マイボトル対応のカフェや量り売りのお店を発掘し、マップに載せる。
【時期】令和５年６月～令和６年５月
【予算】10,000 円

イ　マイボトルキャンペーン

【内容】水道水が飲み水として低価格で安全であることをアピールし、市内の給水機情報の PR に努めるとともに、給水機の設置場所を増やす活動をする。市内の給水機スポット数か所をマイボトル持参で巡る「マイボトルウォーク」を行う。環境教育フェスタでの給茶コーナーを開催する。
【時期】令和５年６月～令和６年５月
【予算】10,000 円

（２）ごみの減量・資源化のための啓発

ア　海洋プラスチック汚染を考える

【内容】「神崎川プラごみゼロアクション」の開催を「すいた市民環境会議」と共催で取り組む。下水処理場の見学を通してプラごみ（マイクロプラスチック）について考える。
【時期】令和５年６月～令和６年５月
【予算】30,000 円

イ　家庭から出るごみの減量を考える

【内容】自分たちのごみの行方について考える取り組みとして、「資源エネルギーセンター」や「破砕選

別工場」などの見学を行う。市内スーパー等の環境取り組みのうち好事例を探す調査を行う。
【時期】令和５年6月～令和6年5月
【予算】30,000 円

〔自然部会〕予算 80,000 円

（1）みどりのカーテンの普及・啓発活動

【内容】みどりのカーテン講座を開催し、つる性の可食性植物を使用したみどりのカーテン作りの実演や、家庭菜園などの楽しみを紹介し、実際に家庭でみどりのカーテンなどを実行してもらうことでヒートアイランド現象の緩和に役立てると共に、究極の地産地消を目指す。
【時期】令和５年6月～令和６年5月
【予算】20,000 円

（2）自然観察会

【内容】吹田市の守るべき自然について理解を深め関心を持ってもらうため幅広い年代に向けて観察会を行う。希少種についても取り上げる。（1～2 回）
【時期】令和５年6月～令和６年5月
【予算】30,000 円

（3）生物多様性の普及・啓発活動

【内容】過去に作成した生物多様性リーフレットを各種イベントで展示・配布し、普及・啓発する。
また、外来種の駆除活動を市民参加で実施し、市内の特定外来種の減少に役立てる。
在来種の庭ネットワーク活動により在来種保全の啓発も行う。
【時期】令和５年6月～令和６年5月
【予算】30,000 円